磐城每日

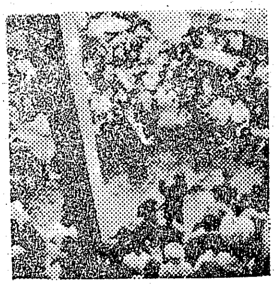
發行所　福島縣平市南町六六（平局區內）
株式會社　磐城每日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

配達迅速
水野氷室
平市大町大通り
電話二九九番

赤旗たち警察は占據された
今日平事件一周年

共産黨石城地區委員會の平驛前掲示板撤去問題から端を發し平市自治警察署占據と云う大事件を惹起してから丁度今日で一周年になる

その後一躍革命の根源地かのやうに國內からも知られ事得たりとソ連國では日本の革命も近いかのやうに抑留日本人にまで宣傳され、世界的に注目されたものであつた、あれからは派生的な幾多の問題は起つてゐる、事が平靜を取戻してゐる、事態を重視した國警本部では常磐地區機動班本部を平市に設置、更に近くは警察官の大增員にまで行うことになつたし、事件關係被害百五十名の大量公判も八月頃には開始されるまでに準備は進んでゐる



右（署長に迫る共産黨々員）（平署暴徒の占據）

掲示板撤去を自發的にしなければ警察が處理する旨通告した、これを切つかけに黨員數十名は赤旗をかざしてデモ行動を開始した、卅日撤去反對の抗議をして鈴木委員長外幸部が引揚げたのは午後三時頃だつた、梅雨あけも近い雨が細々と降つてゐた、間もなく共産黨員と他の團体約五百名が自治署の廳舍を包圍し再び交渉を開始した、その時乱闘となつた、警察と暴徒側に各七名宛の負傷者を出し、ピストルは奪還され看守巡査は留置場に監禁され、警察機能は停止し、赤旗は署の玄關に高く押立てられた、この報に接した黨員と勞組は福島、宮城、茨城の後援警官の出動を阻止して鬪爭したがこれがため數日間に亘る無政府態に陷つたものであつた、內務省がこの事件に費出した金額は七百万円に達してゐる

僻地教育振興支部生る
文化施設の援助に

結成準備中の福島縣へき地教育振興會石城地區支部は二十八日午後二時より地方事務所會議室に於て結成式を擧げ、引續き支部規約及二十五年度豫算の審議、役員の選任等を行ひ寄附金募金について協議したが、支部長鈴木榮一氏（石城町村會長）副支部長阿部治英平（市助役）同成瀬巳三（石城郡ＰＴＡ連合會長）の兩氏を選任、顧問として鈴木平市長、木村參議院議員、箱崎石城地方事務所長、蓮沼縣會議長、外平市及郡部選出縣議全員を推薦する事に決定、本年度豫算は八十二万円で次の如き事業を實施するものである

一、本部の事業に對する協力並に意見の具申
一、へき地に於ける學校施設充實の財政的援助
一、へき地における教職員兒童又生徒の福利厚生施設の向上
一、へき地教育に關する研究及文化施設に對する奬勵援助
一、其他本會の目的達成上必要な事業

一般寄附金は一人平均二円宛の割合とし七月三十日までに各市町村每に取りまとめ地方事務所の同會支部へ納入する事に決定した、尚へき地校とさて適要されるのは小學校、本校、分校併せて十三校、中學校、本校分校併せて三十校、計四十三校である

二部教授校の設備に
國費補助校いらぶ

二部教授を解消するため朝鮮人收容増、自然増で机、椅子等の設備に不足をきたしてゐる公立中學校にたいする（本年度公立中學校設置）本縣國費金補助金額は十八万六千円、一人當七百圓に本決りとなつたが、縣教委では各出張所管內から優先的なもの一校を選抜して申請書を出すよう通達してきた、石城出張所では七月八日まで管內各學校から申請書を受つけることになつた

組合病院長
畠山博士に決定

石城町村組合病院の院長以下醫員の選考については既報の如く東北大學と折衝中だつたが初代院長に醫學博士畠山靖夫氏に決定した、畠山博士は二十八日午後來平、町村會と打ち合せの上病院を檢分し二十九日歸仙した、畠山初代院長は四十三才働き盛りで東北大學醫學部卒業後同大學附屬病院助手として數年勤め內科を專門に研究後台北醫大助教授に就任、戰時中は軍醫として從軍、終戰後復員と同時に母校の講師に招かれ黑川內科に屬し現在に至つたものである、尚各科の部長である醫員選考については東北大學側と協議の上茲一週間以內に決定する筈である

酒税減額運動
明年度から實現か

密造酒の横行に悲鳴をあげた酒屋は經濟の危機打開に酒價引下げ署名運動に乘り出し一千万人の協力を得、酒税五割引下げ、密造酒强力取締り要請を來る國會に陳情し本年中は酒價引下げは出來ないが來年度は大幅な引下げを立案して居ると回答を得たむね平市內業會に通知があつた

犯罪から小年を救ふ
更生豫防運動始む

福島少年保護觀察所と同成人保護觀察所では明一日―十日迄犯罪者豫防更生運動を實施することになつた、前記觀察所では日夜犯罪不安からさらされてゐるのにかんがみこれを犯罪者のみの責任としてでなく社會人も犯罪を起さぬよう社會環境を明るくする爲め義務觀念を高揚するやう趣旨の徹底を計るためリーフレットを學校その他各團体に配布區域的に保護司協議會を開き、保護觀察の强化に努めるなど運動することになつた

氏家壽子女史
講演　平市公會堂

二日午前九時より平公會堂日本間で平、石城連合婦人會主催氏家壽子女史（東京女子大教授）「よい母と云ふ意味は變つたか」の講演會を開く

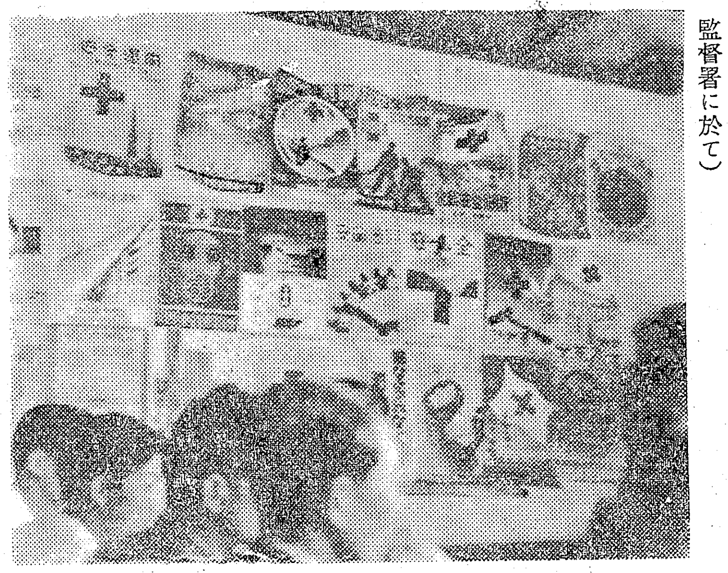
映画觀賞會を
敎委で各町村へ

石城地區視覺委員では二十八日地方事務所で豫算審議、郡內各町村へ映畫觀賞の機會を多くする等協議した

●民生委員● 定例協議會は二日午後一時より公會堂日本間にて開催する

高校教員臨時
免許說明會

四日午後一時より平工高において平石城地區高校臨時免許說明會をひらく、講師として縣教委事務局行政專門職員加藤市治氏が當る



安全週間縣賞募集ポスター選考會場（平勞働基準監督署に於て）

綴方教室

紀行文
鎌倉雜記
平工高三年　長瀨磐藏

鶴岡八幡宮

我々のあこがれの的である八幡宮、歩いてかれこれ九時頃急石段を昇りつめた所に本宮がある紅色の宮に木板に彫刻した八幡宮の文字が印象的に目頭にのこつて居る、暖くて服をぬぎワイシヤツの白と八幡宮の紅とが合致して話種となつた、私達は裏手より登段したのですぐ本宮につきあたつた、正面樓門より石段を下ると右手に亭々として空を摩すばかりの大公孫樹、承久元年大臣拜賀のため參詣した源實朝を害さんとして公の甥、八幡宮の別當公曉が潜かに隱れて居た所と傳えられ、實朝はその歸路を遂に公曉の爲に刺されたことはあまりに有名な話である、笹龍膽の旗倒れし日の悲劇を今も物語つて居る公孫樹をしみじみと見ながら石段を下り切つた所に若宮がある、朱塗に輝く權現造の建物文治二年四月賴朝及夫人政子が參詣して義經の妻靜に舞をまわしめたはなしも有名で

よし野山　みねのしら雪
ふみわけて　入りにし人
の　あとぞ戀しき

の歌を思い出す、下山して鎌倉國寶館に向ふも閉館して居らず、やむなく大藏山に向ふ歩いて三十分、山の中復に源賴朝の墓を見學、老杉の間にコケむす石碑に法号武皇嘯原大禪門とあり賴朝の東隣の山の中の中復に賴朝の庶子の島津忠久大江廣之墓の石碑が建つて居る、過し昔鎌倉幕府の大建物賴朝も死人と化してはコケむす石碑の下で、人間等は生きて居る中だけが花だとしみじみと感じさせられると共に一しをのわびしさがわいて來た

鎌倉宮

賴朝の墓を後に又太陽直射の中に歩いて三十分、二階堂醫王山の麓鎌倉宮に入る明治二年の創立、大塔宮護良親王を御祀してある事は白も承知、金十圓を拂つて護良親王幽居し給われた岩クツを見學する、深山、何一つ聞いるものもなく唯だコツコツと響く靴の音、が薄暗い無氣味なほど靜まりかえつた山々にこだまする、岩水がしたゝり落ちる岩屋奧行一丈、高さも大体その位、二月餘の長月日に渡つておしこめられて居た親王を想像するにつけあと味の惡い感じがしてならない、此こより二粁、鎌倉驛につく、此で少休憩、バスに長谷觀音に向ふ（續く）

ビニロン工場誘致
鈴木市長、水野町長會談

ビニロン工場誘致運動について水野小名濱町長始め小野運動委員長他各委員、町議等二十名は卅日午前十時鈴木平市長を訪れ平市と密接な關係を保ち今後の運動を更に同調的方針をとるべく懇談を遂げることになつた、會議後は平市會を傍聽の上午後歸町する

川部村長鈴木氏當選

川部村々長補欠選擧は二十八日行ひ同日開票の結果鈴木長冶氏一、五四三票、中村研一氏九九七票で鈴木氏の壓倒的勝利に歸した、當選した鈴木氏は六十八才、現在農業に從事し元警防團長、前村會議員等の公職にあつた

植田町職安
出張所新築着手

平職業安定所植田出張所は植田町署橫元實踐女學校跡に設置することに決定し、七月三日入札を行ひ、五日に着工、八月初旬には開所する豫定、工費十六万五千円、敷地約二十坪で廳舍以外の宿直室、便所、廳內設備品は舊菊田方部（三町七ケ村が提供する事になつた

福大學藝部で
圖書館教育研究會

來る二、三日の兩日福島大學々藝部で開く東北六縣、新潟縣學校圖書館教育研究會に郡部代表として平三小三吉田龜吉氏、江名中江尻津吉氏、教委出張所千葉正氏が出席する、尚當日は國立圖書館長加藤宗厚氏が來福する

新發足菓子商
組合役員も決定

平、石城菓子商業協同組合創立總會は二十八日百六十名が出席、市公會堂日本間で行われたが役員は次の通り選任された

理事長金子重次、專務理事長谷川好男、理事水野晃、佐藤喜內、石川榮、深澤楚代、九頭見清市、瀧邦松、小川信夫、佐藤忠明、監査宇田川平次、水口忠助、阿部信平、赤津清五郎、熊田淺吉、高木保雄

芳名錄

出生　△十七日石城郡好間村大字北好間會川寅治氏長女悅子ちやん△二十四日平市材木町綠川定藏氏長男光紀ちやん△二十五日平市三丁目金澤政雄氏二男博信ちやん

死亡　△二十七日平市三丁目北村正三△二十二日內郷町大字御厩田澤ナヘ

其の聲

七、八年前に姿をかくした「もりそば、ざるそば」が平市銀座通りの一角に昔なつかし姿をそのまゝ再現した……夏風にのれんも波うつ午後の一ト時、街行く人がチヨイとウインドをのぞいては舌なめづりして去る後姿を見送つて焦茶ののれんをくゞる

ざるそば一人前五十円、もりそば四十円、ひやむぎ六十円だといふ、チヨツト行きづりに麥酒などのあとツルツルとやるのも涼味滿点といふ處であらうか

とにかく昔のものが歸つて來て吳れたといふ事は誰にとつても嬉しい喜びであらう

精肉
平驛前
伊東肉店
電話一〇二二番

平市材木町（文化劇場裏通）
皮膚科
性病科
泌尿器科
江尻醫院
電話二四八番

產科婦人科
入院隨時
五十嵐醫院
平市新川町
電話三六九番

平市搔槌小路一番地
伊藤齒科醫院
伊藤一人
電話平三四五番

第七回
◇七十七銀行の◇
七福定期預金
辨天賞十万圓　外多數
一口千円　半年　無税
七月末〆切

醫師會問題解決

現役員總退陣でけり

石城醫師會と平醫師會との分離問題については既報の如く橋縣衛生部長が解決策に乘り出し過日來平双方の意見を聽取した上同部長は上京し厚生省及日本醫師會側とも協議した結果石城醫師會の双方から各五名の代表の出席を求め二十八日縣廳にて日本醫師會長臨席のもとに協議を遂げた結果平醫師會は完全に獨立し平市内の醫師は全員平醫師會に入會すると共に石城醫師會平醫師會双方とも現役員は總退陣し新たに役員を選出し面目を一新して再出發する事に妥結を見分離問題も全く解決するに至つた

平驛公安官表彰さる

平鐵道公あん室では昨年四月から三月にいたるまで水戸驛および高萩驛構内において被害千万円におよんだ貨物拔取り窃盜團の犯人を水戸鐵道公あん官と協力の上逮捕したかどにより調所繊維保全對策委員長から二十八日東京鐵道局會議室で表彰された

平工高教職員

卓球大會は二十、七八の兩日全校に

△Aクラス　一位高木(正)二位宅原、三位早川、四位野木

△Bクラス　一位田仲、二位大橋、三位富田、鴨、佐藤

△Cクラス　一位泉田、二位矢内、三位園部、四位鈴木

安全ポスター

一、二等入選決る

安全週間ポスター優秀品の審査は昨二十九日午前九時から勞働基準監督署に於て石城地區各事業所安全管理委員十六名が出席して各工場から出品されたポスターの中から一等一點、二等二點をそれぞれ選定した、入選者は

一等　日本水素硫安課＝小野正、二等　東北配電木戸變電所＝戸田市治、所屬不明＝日下部政一の三氏で賞狀は週間中催される慰安會席上で授與することになつた

乳幼兒砂糖
六月分配給

六月分乳兒用砂糖配給が二日より四日間各登錄店小賣店で發賣する

配給基準量は母乳榮養兒三〇〇瓦、混合榮養兒六〇〇瓦、人工榮養兒一五〇〇瓦、姙婦四五〇瓦で價格は一斤四十二円五十錢

東日本野球

十四チーム出場

東日本軟式野球豫選は一日二日の兩日午前九時より平商、市營の兩球場で行ふ、組合せ二十九日午後一時より石城スポーツ連盟においてキャプテン會議を開いて決定した（但し二日は市營球場だけ）參加チーム四チームで常磐勿來、日素、江名漁業會、オール植田、古河〇、東南ク、古河〇、丸通、大日本炭礦、江名、呉羽、常磐鑛業所、小名濱である

強盜傷人犯人

各々懲役言渡す

赤井村字大平一採炭夫薄葉春雄(二四)上遠野村字根岸下一無職藤田芳朗(二六)赤井村西小川字田頭七九無職小林信市(三一)内郷町宮字宮澤二五号ノ五職工三林直次郎(二三)にかかる強盜、傷人恐喝の公判は二十八日地裁平支部で懲役十年、同八年、同五年、同二年のそれぞれ判決があつた、薄葉、藤田の兩名は共謀の上昨年四月六日午前四時ころ赤井村字南柴原一杉本勘六郎方に押入り就寢中の同人と妻をたたき起し薄葉と藤田の兩名が杉山さんの手足を帶と手拭で縛りあげ、藤田が刄渡り五寸の短刀で脅迫し薄葉が現金千七百円、衣類十六点では足りない、もつとある筈だと撲る、打つ、けるの亂暴をはたらき、杉本さんに重傷を負わせて逃走した昨年六月十一日午前零時半ころ薄葉と小林は共謀の上赤井村赤井字大倉一八齋藤榮隆方に押入り薄葉が刄渡り五寸、小林が長さ三尺の日本刀で家人を脅迫し現金三百八十圓入の財布と女物洋傘一本を強奪、さらに薄葉は三林と共謀して昨年一月三十日午後二時半ころ内郷町宮しろ一三七蛭田藤一方を訪れ帝國秘密探偵社の身分證明書を出し警察と新聞社に知らせると脅迫闇卷煙草千本、罰金名儀で現金四千五百圓を恐喝したもの

身体的苦痛を訴え

認定講習會簡素化叫ぶ

石城中小學校々長協議會法制部會では廿九日教組石城支部で協議會を開き現在行はれてゐる教職員認定講習は△校長及び教務主任のほとんどが出席して居り運營が成りたゝず、學校經營の破壞である、教員の經濟的身体的苦痛が大きく認定講習以後長期缺勤者が續出してゐる、との理由から其の改善方を當局に要求すべく認定講習改善建白書原案を作成した其の內容は免許法を修正して經驗年數を尊重せよ、認定講習を全面的に通信教育に切り換えよ、以上の二つが出來ない場合には現講習の內容を極端に簡素化せよ、それも出來なければ校長として子供を守るために認定講習を拒否するとなつて居り、來る七月四日の校長協議會總會に提出確認されるが、なほ同部會では全縣下の校長總會にかけても要求の貫徹を期すと決意の程を示してゐる

官衙學校 職員錄 其二十

食糧配給公團平支所

支所長　片寄保
次長　志賀信雄
總務係長　次長兼任
高木武志
田村常吉
鈴木則子
業務係長　坂本爲一
加藤一三
坂本富三雄
大平甲祐
長瀬泰輔
郡司吉丘
遠藤榮
小野弘
山崎茂次
船山昭子
經理係長　平田良曉
新妻英高
內藤八十八
片寄勝美
福地廣子
輸送部　白土東一
平第一配給所長　大平敬二郎
片寄豐
平第二〃　奈良鐵彌
大沼榮一郎
廣木クラヨ
平第三〃　酒井忠二
鈴木勝治
平第四〃　岡田勇治
松枝留藏
高崎藤市
安齋傅
齋藤靜子
平第五〃　渡部次郎
伊東勝雄
高橋榮子
平第六〃　松崎幸太郎
新妻豐
大泉正勝
平第七〃　須藤榮一
佐藤正一
箕輪綾子
平第八〃　金成博行
北野原文吾
伊藤マツ
平第十〃　久保木忠夫
平第十一〃　木田久吉
佐藤サトミ
平第十二〃　田仲美福
國井忠吾
平第十三〃　佐藤政次
中山一
平第十四〃　井上忠
村田金二郎
平第十五〃　高木保次郎
根本忠
勞務加配平配給所　花澤トミ
內郷第一配給所長　山崎武雄
鈴木善男
內郷第二〃　根本久元
野木朝喜
內郷第三〃　坂本吉太郎
永山キミ
內郷第四〃　竹野富一
大瀧應喜
內郷第五〃　中村弘
圓谷キクヨ
內郷第六〃　馬目正
坂本カツヨ

ソ連國で聞く
平騷擾事件

ソ連の不法行爲によつて抑留された私は國際法をたてにとり他の同志とゝもに勞働及び政治教育を徹底的に拒否したためにおりの中のおりに入れられ毎日のように威壓と迫害を受けたしかし固い信念のもといさゝかもひるむところがなかつたのでこのグループの處置にはソ連當局もホトホト困つたらしくソ連中央部からウラジオへ來る高位、高官は必ずアルチヨムの吾々の收容所を視察して何らかの方策を指示しておつたようだが、少しもきゝめがないので最後の手段として共産主義理論及び世界情勢の研究のため各種の著書、新聞を讀んではどうか、決して政治教育を意味するものでないと、ソ側より妥協を申し込んできた毒を制するに毒をもつてするたとえもあり彼れらの戰略戰術を知るためにはこれを受けいれることも一策であろうとの意見が一致して八月初頭唯物辯證法その他數種の著書と共産主義宣傳機關紙日本新聞を一應借讀することにした

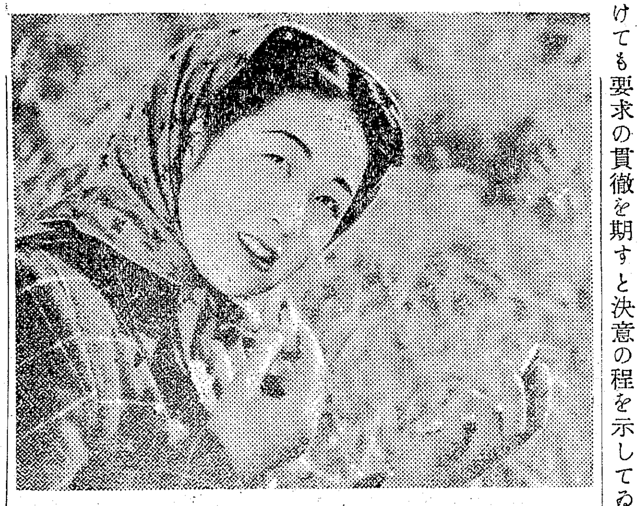
この最初配付の日本新聞四面欄に平事件がトップをかざつていた、その詳細は記憶にないが六月三十日警察官の不法ちよう發行爲にいかる勞働者數百名が共産黨指導のもとに平警察署を占據して先づ檢擧された仲間を救い出し、更に本來の目的主張を貫徹して意氣揚々と全員引揚げた、このことは日本共産黨の實力を示し資本主義國家が沒落の一步手前にあることをものがたるものであるとの要旨であつたと思う

この記事を見たわれわれはデマ記事であつて欲しい、若し眞實だとすると甞ては世界一を誇つた日本警察がかくも非力になつたのか、法秩序を逸脱して大衆の壓力でその要求を無理に通すということになると民主的社會の秩序は根本から崩れてくる事件は地方的にすぎない樣にみえるが、質的には組織的暴力による現行秩序の破壞の典型的な事例といわねばならぬ、しかもこれが共産黨員の指導によつて行われたところからみると單なる偶發的な一事件というより將來この種の事件が各地にひきおこされる危險性が極めて濃厚とみなければならぬ、若し地域の警察力ではどうにも處置ができないということになれば將來各地で一齊にこのような事件が起きた場合、一体社會の治安はどうなるであろうか、もつとも現在ではどのような混亂でも最後的には進駐軍によつておさえられるだろうが、しかしよく考へてみるとこのような國内的事件に對して日本政府が事態を收拾する能力をもたないということそれだけでも國民には大きな不安があることになる、日本國民よ日本政府よ暴力行爲を排除し確乎たる治あん對策を早急に講ぜられよ、しからずんば日本の將來はたゞ滅亡あるのみ異國の丘での故國を想うせつなる念願であつた

對日理事會の要求、國民あげての叫びにさすがのソ連も折れてわれわれは本年一月末歸國することを得たのであるが、舞鶴上陸以來目に映ずるものは人心があん定し、日本復興が着々と進み治あんが維持され立派な民主國家として清新の氣分がみなぎつておることである、從つてシベリヤにおける平事件の觀察は一種の杞憂に過ぎなかつたことをよろこぶものである（筆者元樺太廳警視後藤氏）

鉛盜む兄弟

錦町中田無職今野正義(三五)同弟正秀(三〇)の兩名は共謀の上十五日夜呉羽化學錦工場倉庫から鉛百二十貫を盜み出したことがわかり二十八日錦町署に捕つた



青春　磐城寫友會會員　西脇健吉（作品）

二人組詐欺犯 送檢

小名濱町上町四〇土工遠藤充(三二)同土工御代和廣(三三)の兩名は事業資金に窮し二十三年七月十日湯本町笠井二四無職鈴木某(五九)さんから五万円を借用したのをはじめ同年十月上旬ころ磐崎村上湯長谷字湯台堂二八青果物商小野重藏さんから同樣返濟する意志がないのに使用土工の食糧五万円相當を借り、二十四年二月十日午後八時ころ湯本町二五雜貨商飯塚某さんから十万円を借りるなど二十万円を借り倒し、さらに五月十五日一錢の預金がないにも拘らず東邦銀行小名濱出張所より一万円、七千五百円と二回にわたつて不渡り小切手を振り出したことがわかり二十九日詐欺容疑で送檢

羽鳥ダム工事へ

自由勞働者百名出發

平職業あん定所では失業者救濟の一環として岩瀬郡湯本町羽鳥ダム建設工事えの希望者を募集、選考中だつたが、希望者百名中嚴選した三十三名（內郷十名、赤井十五名、勿來八名）が第一陣として杉本日雇係が引卒し本朝五時四十分發磐越線で出發した、給與は二百円から二百五十円、寢具持參で食事付手取一日百円になり、宿舍は完備して居り受入れ側では歡迎してゐる第二陣は七月十日ころ五十名が出發する

魚菜相場

【鮮魚市況】

—二十九日現在—

（單位貫）

かつを	二八〇—二三〇円
すずき	三二〇—二八〇円
あじ	一八〇円
ぶり	二〇〇円
いか	一八〇円
かながしら	二〇〇圓
小だい	五〇〇—四五〇円
あかじ	一三〇—八〇円
めじまぐろ	二五〇円
えび	五〇〇—一八〇円

市場雨天の爲め人氣なし

【青果市況】

—（マルサ市場）—

きやべつ	一五—五円
なた豆	九〇—七〇円
じやがいも	三五—二〇円

株式市況

（磐城證券）

—二十九日現在—

模樣ながめて殆ど動意を示さず混とんたる情勢に賣りも買いも手控えられたが午後西筋より全般に買氣を見せて小確りした、商内はやゝ減少

鋼管	四七	呉羽化	五〇
東洋紡	一四七	苫小牧	一三五
鐘紡	一三	十條紙	一四五
日清紡	三四〇	本州紙	一四八
呉羽紡	八三	日セメ	六〇
日東紡	七三	磐城セ	一六五
片倉	四一	小野田	一〇八
帝人	九五	不動新	三〇八
東洋レ	八一	陽和不	一八〇
新光レ	一三八	開東不	一九五
山パル	一五〇	三越	三八二
東海上	四九〇	日麥酒	四〇〇
新郵船	一〇五	朝麥酒	四〇〇
三井船	九八	キリン	四六〇
日發	三五・五	寶酒造	一三七
三井山	四四	野田醬	三三〇
日石	六五	豐年油	一二一
三井造	九四	高壓	五〇
日立	三七・五	日産化	三五
東北パ	一〇七	日活	一三〇

安價で
御手輕な
當店自慢の
眞夏の御惣菜に
コロツケ
天ぷら
七圓五十錢
平市一丁目中央通
松豐

玉屑繭買入
座繰製糸
大泉商店
平市南町
電話八七〇番

6月29日より7月2日迄
只今上映中
くもの街
監督　鈴木英夫
キャスト
宇野重吉　伊澤一郎
三島雅夫　中北千枝子
目黒幸子　千石規子
背後にコルトの銃口！
右に妻、左に愛兒、そして眼前に自分の墓標
＝世界館＝
7月3日より7月9日迄
次週上映
復活
監督　野淵昶
キャスト　京マチ子　小林桂樹
瀧澤修　北河内妙子
三津田健　大伴千春
奪はれた純潔！
絶望、賣春、殺人容疑
人生の泥沼から這いあがる女の絶叫！……
▶毎週月曜日替り◀